



Q-MailCheck マニュアル

Ver. 1.0.0 (Updated: 2018/12/12)

1. 機能概要
2. インストール
3. アンインストール
4. アドインを無効にする
5. AI誤送信防止機能をONにする
6. AI誤送信防止機能をOFFにする

1. 機能概要

機能	機能(大分類)	機能(中分類)	概要
無料	送信時の再確認	送信時の宛先確認	メール送信ボタン押下時に、再度、送信すべき宛先が正しいかどうかを確認するためのダイアログ表示をする。
		社外送信時の宛先強調表示	メール送信ボタン押下時に、再度、送信すべき宛先が正しいかどうかを確認するためのダイアログ表示をするが、特に、社外宛ての送信先については強調して注意喚起する。
	添付ファイル確認	添付ファイルの開封確認	メール送信ボタン押下時に、送信するメールに添付ファイルがある場合は、添付ファイルを一度開くようにする。
添付ファイル忘れ確認		送信するメール本文に"添付"と記載があるのに、ファイルが添付されていない場合は、添付ファイル忘れの注意喚起をする。	
zipファイルのパスワード確認		送信するメールに、zip形式の添付ファイルがある場合は、そのzipファイルがパスワード付きであるかどうかを確認する。パスワード付きでない場合は、送信できないようにする。	
有料	誤送信防止AI機能	宛先間違いの確率が高い宛先の確認	宛先間違いを自動的に検出し、その宛先が正しいかどうかを注意喚起する。 ※宛先間違いの自動検出は、メール本文や宛先の組み合わせから複合的に判断し検出している。
	カスタマイズ機能	特定文言を含むメールをブロック	特定文言を本文に含むメールを、特定の宛先以外に送信する場合、その文言が含まれていて良いかどうかを注意喚起する。
		送信メール一時保留設定確認	「オプション」→「詳細設定」→「送受信」→「接続したら直ちに送信する」設定がONの場合、送信できないようにする。設定がOFFであれば、間違えて送信してしまった場合でも、送信の取り消しができるため。
		オートコンプリート禁止設定確認	「オプション」→「メール」→「メッセージの送信」→「[宛先]、[CC]、[BCC]に入力する時にオートコンプリートのリストを使用して名前の候補を表示する」設定がONの場合、送信できないようにする。オートコンプリート機能が誤送信の原因となり得るため。

2. インストール

1. Q-MailCheck.zipを解凍し、フォルダ内の「setup.exe」を起動する

1

名前	更新日時	種類	サイズ
setup.exe	2018/11/20 16:14	アプリケーション	1,206 KB
Setup.msi	2018/11/20 16:15	Windows インス...	58,504 KB
README.txt	2018/11/20 22:25	テキストドキュメント	0 KB

2

Windows によって PC が保護されました

Windows Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC に問題が起こる可能性があります。

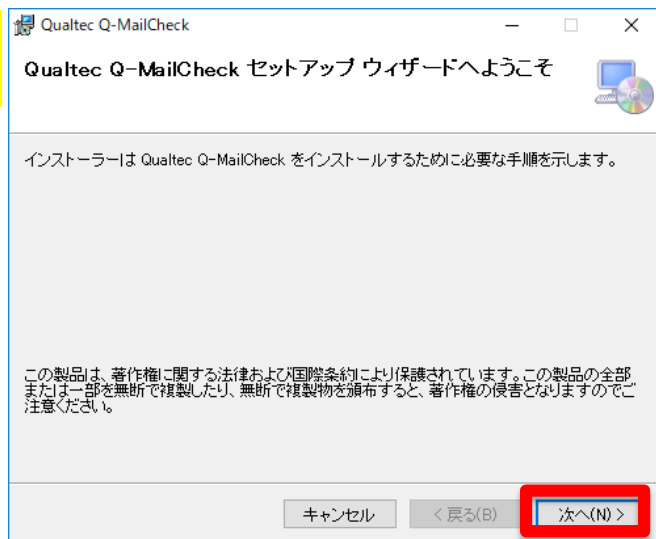
詳細情報

実行しない

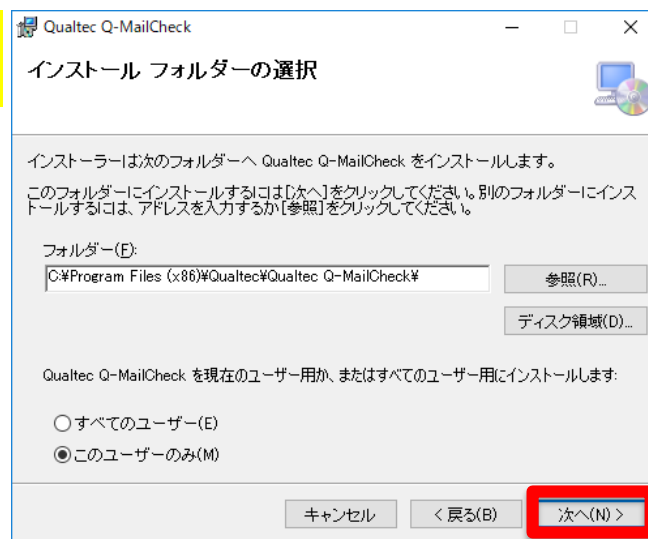
詳細情報から「実行する」を選択する

2. インストール

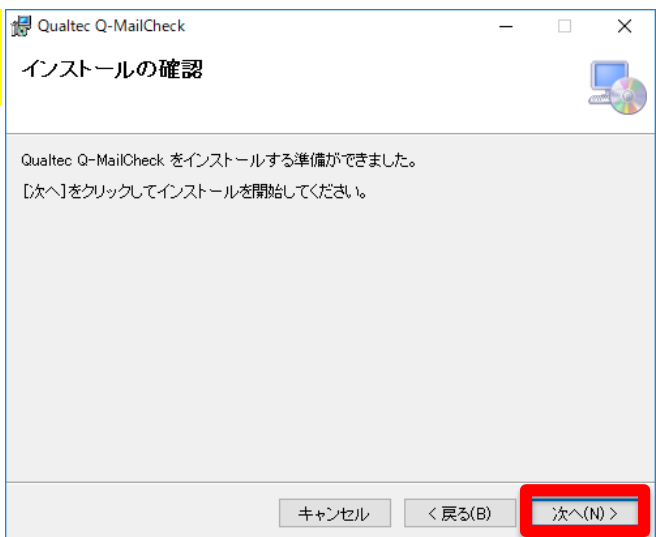
3



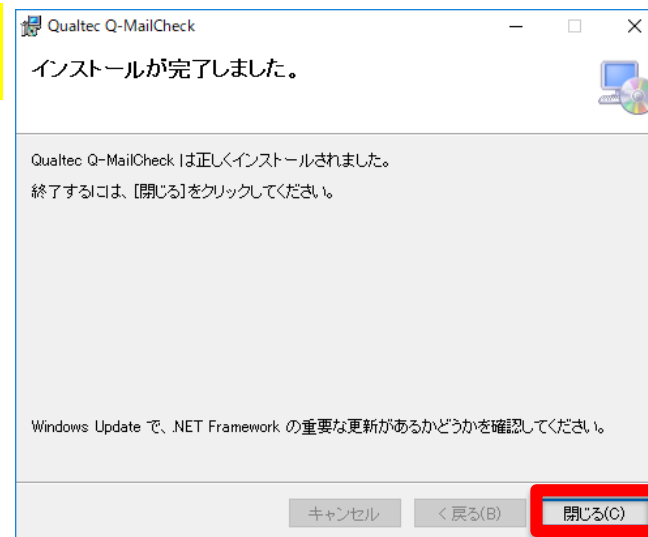
4



5



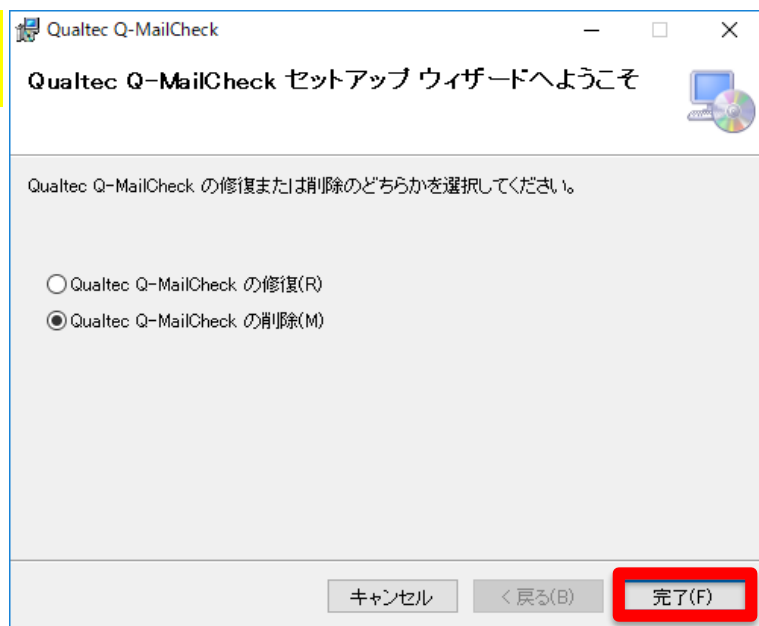
6



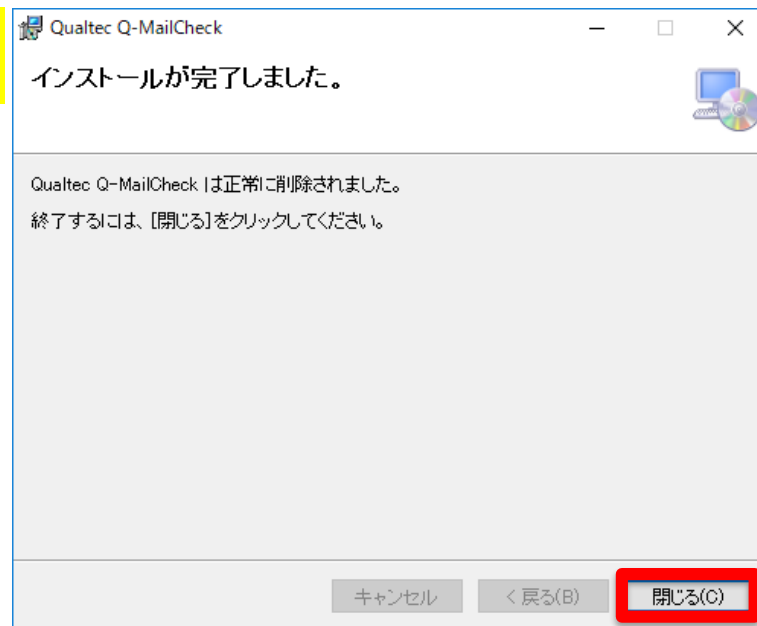
3. アンインストール

方法1: 「setup.exe」を起動する

1



2



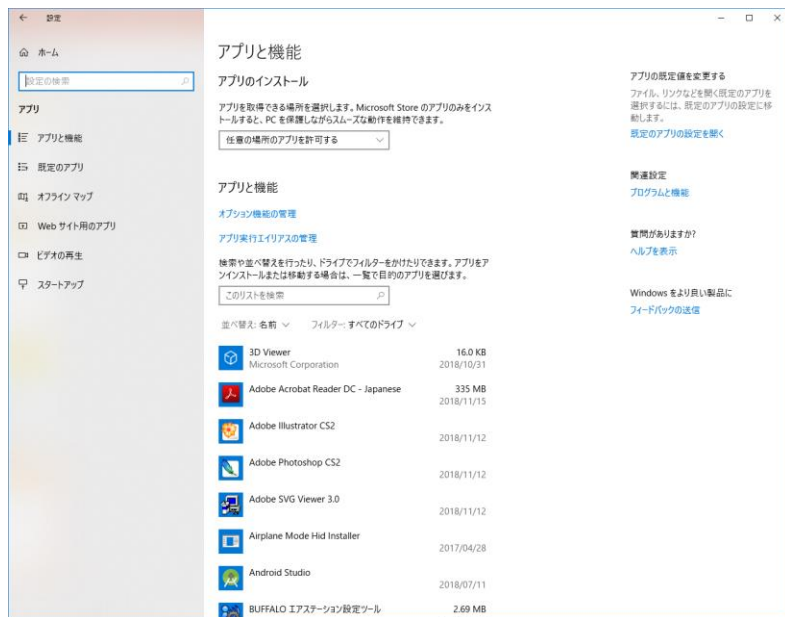
3. アンインストール

方法2: 「アプリと機能」からアンインストール

– Windowsの「設定」→「アプリと機能」

– 「Qualtec Q-MailCheck」を探して、アンインストールしてください

1



2



アプリと機能

アプリ名	開発元	サイズ	インストール日
People	Microsoft Corporation	16.0 KB	2018/10/02
PreForm 2.12.3			2018/07/23
Print 3D	Microsoft Corporation	16.0 KB	2018/09/27
Python 3.6.5 (64-bit)		149 MB	2018/07/09
Python Launcher		1.75 MB	2018/07/09
Qualtec Q-MailCheck 1.0.0		111 MB	2018/12/12

Buttons: 変更 (Change), アンインストール (Uninstall)

4. アドインを無効にする

方法1: 「COMアドインの管理」から無効にする

1

アカウント情報

POP/SMTP

アカウントの追加

アカウントの設定
このアカウントの設定を変更、または追加の接続を設定します。
■ [iPhone、iPad、Android、Windows 10 Mobile 用の Outlook アプリを取得します。](#)

メールボックスの設定
削除済みアイテムの完全削除や整理を利用して、メールボックスのサイズを管理します。

仕分けルールと通知
仕分けルールと通知を使用して、受信メール メッセージを整理し、アイテムが追加、変更、または削除されたときに更新情報を受け取ります。

無効になった COM アドインの表示
Outlook の機能に影響を与える COM アドインを管理します。

COM アドインの管理

2

無効になった COM アドイン

COM アドインの問題が検出されました

これらの COMI により、パフォーマンスの低下または Outlook のクラッシュが発生しました。

Qualtec Q-MailCheck
Qualtec Q-MailCheck 遅延時間の平均: 0.92 秒

このアドインにより Outlook の起動が遅くなりました。このアドインは [常に有効] リストにあるため、無効になりませんでした。

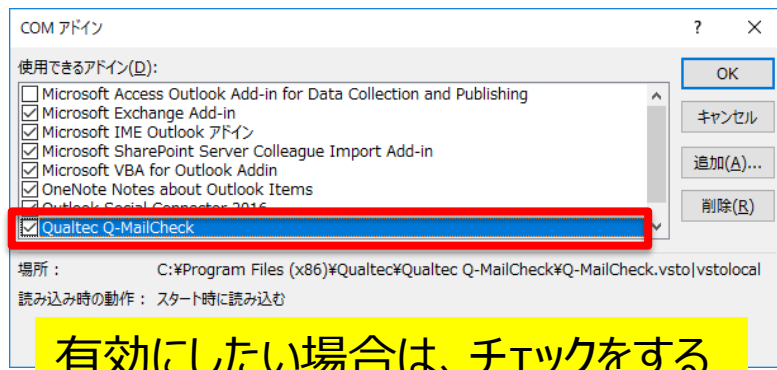
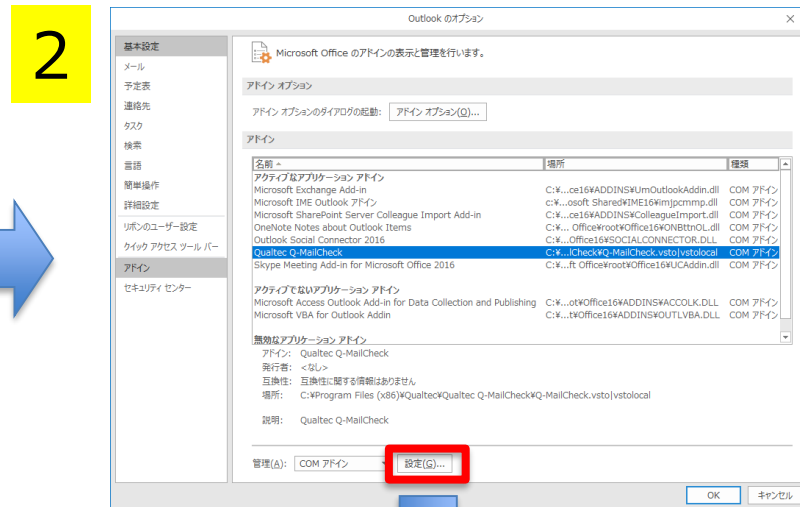
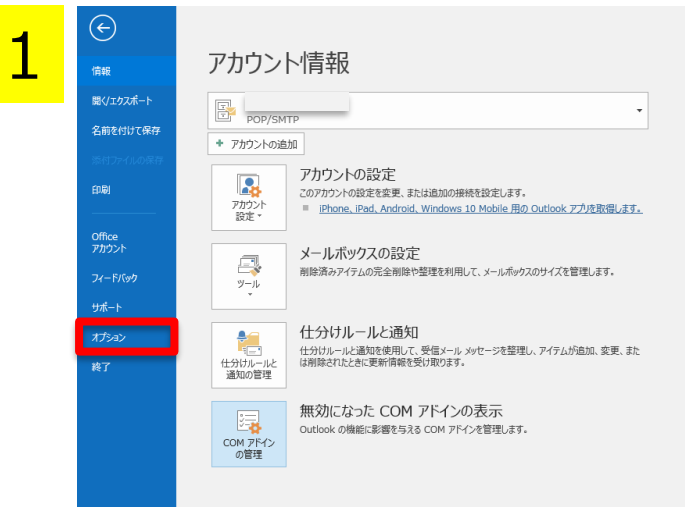
このアドインを無効にする(D)

閉じる

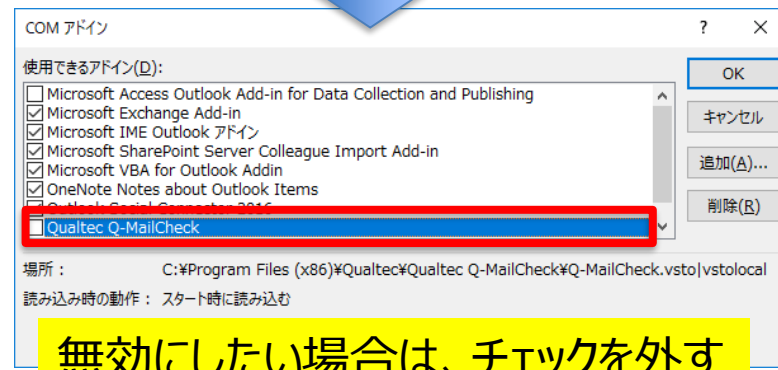
Outlookの「ファイル」から「COMアドインの管理」

4. アドインを無効にする

方法2: 「COMアドインの設定」から無効にする



有効にしたい場合は、チェックをする

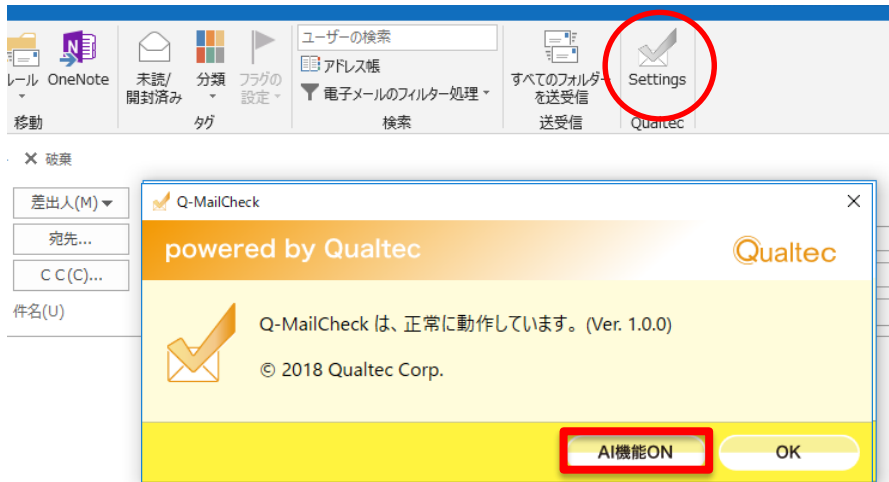


無効にしたい場合は、チェックを外す

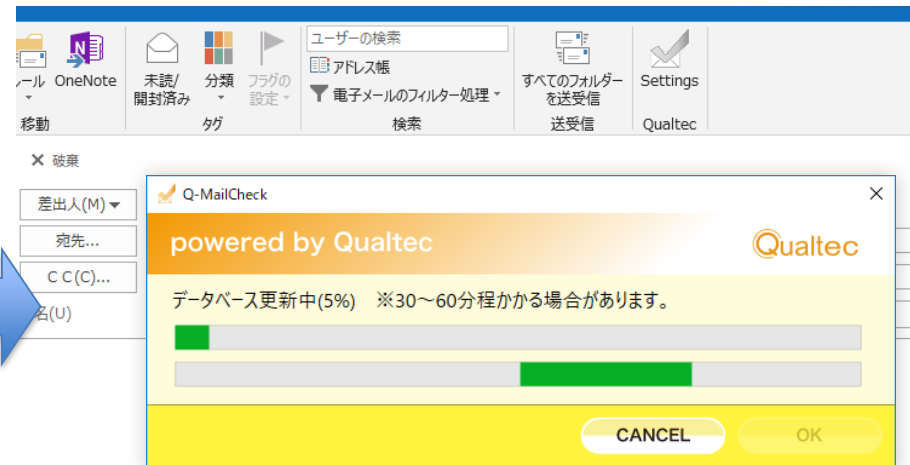
5. AI誤送信防止機能をONにする

AI誤送信防止機能用のデータベースを構築する

1. このマークを押す



2. 「AI機能ON」ボタンを押す

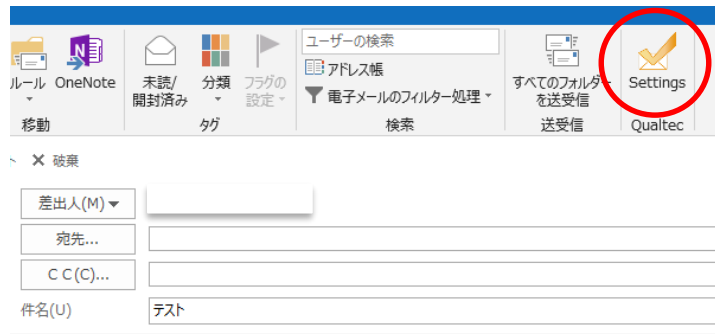
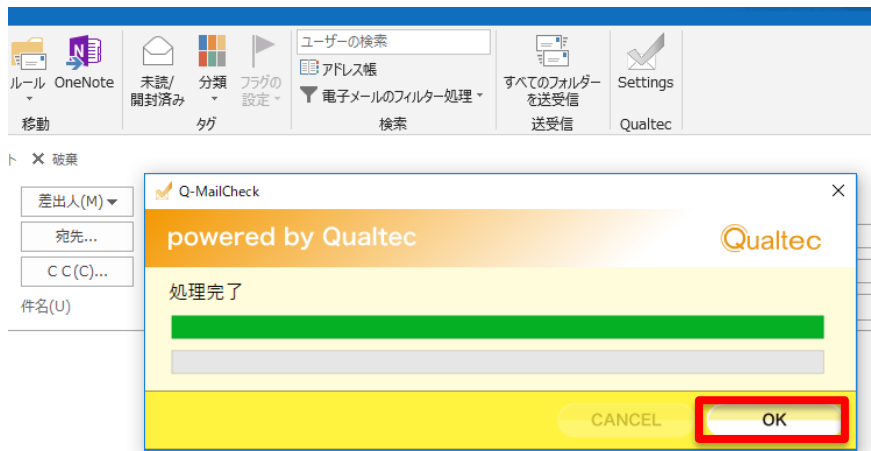


3. 30分程待つ

5. AI誤送信防止機能をONにする

AI誤送信防止機能用のデータベースを構築する

5. 完了



4. 「OK」を押す

5. AI誤送信防止機能をONにする

AI誤送信防止機能がONの状態



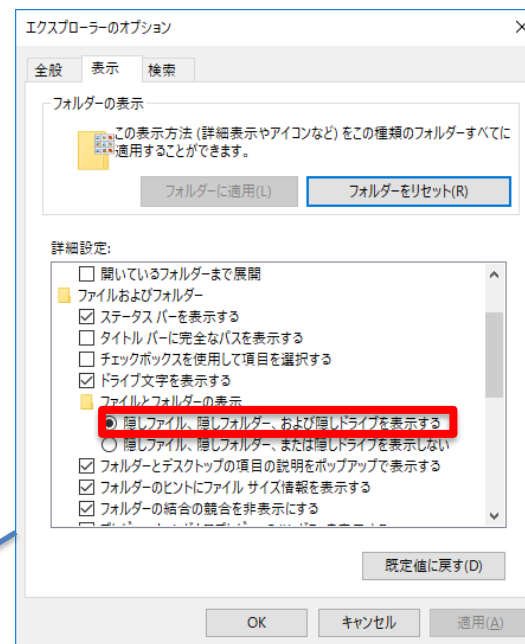
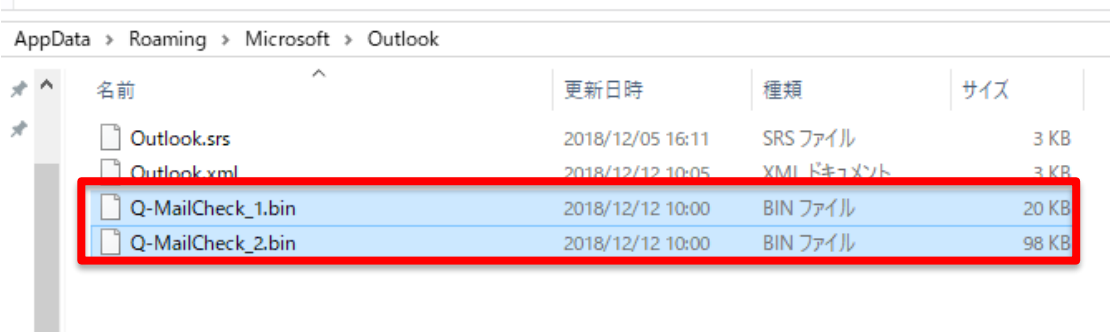
AI誤送信防止機能がOFFの状態



6. AI誤送信防止機能をOFFにする

データベースを作り直したい時は、下記ファイルを削除してください

- C:¥Users¥○○¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Outlook¥Q-MailCheck_1.bin
- C:¥Users¥○○¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Outlook¥Q-MailCheck_2.bin



「AppData」が表示されていない場合は、「エクスプローラーのオプション」から「隠しファイル、隠しフォルダ、および隠しドライブを表示する」をONにする